

素敵な関係づくり

ポイント！⇒「暴力を認めない」「自分のことを大切にする」「相手のことも大切にする」

早く気づこう！ それってデートDV じゃない？！

～デートDV とは交際相手からの「暴力」のことです～

□ 暴力とは

対等な関係ではなく、一方的に相手を力で支配し、精神的に追い詰める言動のことです。

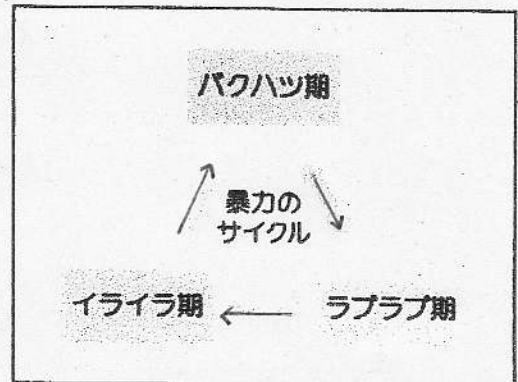
- 身体的暴力(殴る・ける・首を絞める…)
- 心理的暴力(脅す・命令する・友達づきあいを制限する・無視する…)
- メール・ライン等の暴力
(メールチェック・すぐに返信しないと不機嫌・アドレスを消す・嫌な書き込みをする…)
- 経済的暴力(貢(みつ)がせる・お金を出させる…)
- 性的暴力(性行為を強要する・見たくない写真や映像を見せる・恋人の性的画像を勝手にネットで流す…)

□ 暴力のサイクル

バクハツした後は、とてもやさしくなるラブラブ期に入ります。
そのため、暴力のサイクルから抜け出すことがむずかしくなり、
暴力が長期化し、被害も深刻になっていきます。

□ デートDVはなぜ起こるのか

- 暴力を許す考え方
- 男らしさ・女らしさのしぼり
- 相手を束縛するのも愛情という考え方



□ デートDVの被害

暴力を受けると、自分の意志で動けなくなっていき、身体や心が深く傷つけられてしまいます。とても深刻な問題です。自分が自分でなくなっていくます。

□ あなたがデートDVを受けていたら・・・

女性では5人に1人、男性では10人に1人が被害にあっています。

1人で悩まないでください。あなたが被害を受けていたら、家族や先生など信頼できる大人や友達に相談しましょう。専門的な相談機関に話を聞いてもらいましょう。

□ 友だちとしてできること

被害を受けている人には、

- ・「話してくれてありがとう」「あなたは悪くない」そして、「『暴力』は絶対許されない」と伝えましょう。
- ・あなたが解決してあげようと思わないで、友達が自分で決められるように支えましょう。
- ・友達や家族、先生など信頼できる大人や専門的な相談機関に話せるように、話を聴きましょう。

暴力をふるっている人には、

- ・どうして「暴力」をふるったのか、相手のことをどう思うのか最後まで聴きましょう。
- ・間違っているのは「暴力」をふるっていることで、その友達を全面否定しないようにしましょう。
- ・「暴力」は絶対に許されないことを伝え、「暴力」は決して問題解決の方法にならないことを伝えましょう。
- ・相手は自分の所有物ではないこと、相手と対等な関係を作ることが相手を大切にする事だと、親身になって話をしましょう。

相談窓口(全部無料)

秘密は守られます。名前は言わなくても大丈夫。時間・曜日を見てOKな所に。

10代の人向け相談電話

①サチッコ 06-6632-0699 水曜～日曜 14:00～20:00

19歳までのあなたを性暴力から守るために、相談を受け付けています。

相談したい

②ドーンセンター

電話相談06-6937-7800(火～金 17:00～20:00)(土・日 10:00～16:00)

面接相談(火～金 17:00～21:00 土・日 10:00～18:00)予約制 06-6910-8588

③大阪府中央子ども家庭センター

専用電話:072-828-0277(平日 9:00～17:45)

④よりそいホットライン 24時間受付 0120-279-338

⑤若年女性向けネット相談 moyatter.jp もやもやした悩みをツイッターのような形式で

暴力から逃げたい!!

⑥大阪府女性相談センター9:00～20:00(祝日・12/29～1/3は休み)

06-6949-6022 06-6946-7890

今、危ない目に遭っている、被害を受けた・受けそうだ

⇒24時間受付(遠慮なく迷わず電話!)

⑦レイプ等の性暴力を受けた→サチコ 072-330-0799

(産婦人科のお医者さんもいます—緊急避妊)

⑧警察 110番